



N コマンド

この章では、コマンド名が N で始まる Cisco NX-OS システム管理コマンドについて説明します。

ntp enable

Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) をイネーブルにするには、**ntp enable** コマンドを使用します。NTP をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ntp enable

no ntp enable

シンタックスの説明 このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト なし

コマンド モード グローバル コンフィギュレーション モード

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者
VDC 管理者

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(3)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドにライセンスは不要です。

例 次に、NTP をディセーブルにする例を示します。

```
switch# no ntp enable
```

関連コマンド	コマンド	説明
	ntp server	リモート NTP サーバを設定します。

ntp sync-retry

Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) を設定済み NTP サーバと再同期するには、**ntp sync-retry** コマンドを使用します。

ntp sync-retry

シンタックスの説明 このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト なし

コマンド モード 任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者
ネットワーク オペレータ
VDC 管理者
VDC オペレータ

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドにライセンスは不要です。

例 次に、NTP を再同期する例を示します。

```
switch# ntp sync-retry
```

関連コマンド	コマンド	説明
	ntp server	リモート NTP サーバを設定します。

ntp peer

Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) ピアを設定するには、**ntp peer** コマンドを使用します。NTP ピアを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ntp peer host [prefer] [use-vrf vrf]
```

```
no ntp peer host [prefer] [use-vrf vrf]
```

シンタックスの説明	
<i>host</i>	NTP ピアのホスト名または IP アドレス
prefer	(任意) このピアを優先ピアとして指定します。
use-vrf vrf	(任意) このピアに到達するために使用する Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティングおよびフォワーディング) インスタンスを指定します。

デフォルト なし

コマンドモード グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール ネットワーク管理者
VDC 管理者

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン このコマンドにライセンスは不要です。

例 次に、NTP ピアを設定する例を示します。

```
switch(config)# ntp peer 192.0.2.2
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show ntp peer	NTP ピアに関する情報を表示します。

ntp server

Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) サーバを設定するには、**ntp server** コマンドを使用します。NTP サーバを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
ntp server host [prefer] [use-vrf vrf]
```

```
no ntp server host [prefer] [use-vrf vrf]
```

シンタックスの説明

<i>host</i>	NTP サーバのホスト名または IP アドレス
prefer	(任意) このサーバを優先サーバとして指定します。
use-vrf vrf	(任意) このピアに到達するために使用する Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティングおよびフォワーディング) インスタンスを指定します。

デフォルト

なし

コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション (config)

サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者
VDC 管理者

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン

このコマンドにライセンスは不要です。

例

次に、NTP サーバを設定する例を示します。

```
switch(config)# ntp server 192.0.2.2
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ntp peer	NTP ピアに関する情報を表示します。

ntp source

Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) ソースを設定するには、**ntp source** コマンドを使用します。NTP ソースを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

ntp source addr

no ntp source addr

シンタックスの説明	<i>addr</i>	ソースの IPv4 または IPv6 アドレス。IPv4 アドレスはドット付き 10 進表記 (x.x.x.x)、IPv6 アドレスは 16 進表記 (A:B::C:D) で指定します。
------------------	-------------	---

デフォルト	なし
--------------	----

コマンドモード	グローバル コンフィギュレーション (config)
----------------	----------------------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 VDC 管理者
----------------------	----------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

使用上のガイドライン	このコマンドにライセンスは不要です。
-------------------	--------------------

例 次に、NTP ソースを設定する例を示します。

```
switch(config)# ntp source 192.0.2.3
```

次に、NTP ソースを削除する例を示します。

```
switch(config)# no ntp source 192.0.2.3
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show ntp source	NTP ソースに関する情報を表示します。

